

## 国道246号渋谷駅周辺整備に関する事業推進会議

### 設立趣意書

令和8年1月16日

国土交通省

関東地方整備局

東京国道事務所

一般国道246号渋谷駅周辺整備は、駅周辺における歩行者空間不足や、不連続な歩行者動線などの問題を解消するため、関連する鉄道事業、駅街区事業等とともに、地下広場・地下通路・歩道橋の整備により、公共交通機関への乗り継ぎ利便性の向上、歩行空間のバリアフリー化・快適性向上を行うとともに、国道246号の拡幅を行うことにより、交通渋滞の緩和・交通安全性の向上を図り、交通結節点の機能を強化する事業である。

平成14年度に事業化され、平成20年度より工事着手し、これまでに東口歩道橋や西口歩道橋を架け替えるとともに、東口地下広場や西口地下通路の整備を行ってきたところである。

引き続き、国道246号を現況7車線から計画最大9車線へ現道拡幅を行うことにより、交通渋滞の緩和を図っていく予定である。

今後、2030年度に渋谷駅および駅を中心とした歩行者ネットワークが概成を迎えることと併せて、一般国道246号渋谷駅周辺整備についても、周辺事業と調整を図りつつ事業完成を目指すため、「国道246号渋谷駅周辺整備に関する事業推進会議」を設置し、同事業に係る諸課題への対処等について、専門的立場から意見を頂くものである。